

ビジネス基礎」指導の手引

愛媛県商業教育研究会

卷頭言

バブルがはじけて以来、我が国の経済社会は閉塞状態が続き、構造改革が各方面で進められている。教育の分野においても、「確かな学力の育成」や「豊かな心の育成」を中心とする教育改革が推し進められている。

このような状況の中、本年度から、自ら学び自ら考える力や豊かな人間性、たくましく生きるためにの健康や体力などの「生きる力」をはぐくむために、完全学校週5日制が実施されている。また、来年度からは、高等学校においても新学習指導要領がいよいよ実施される。

今回の改訂により商業では、「生きる力」という生涯学習の資質の育成や、経済社会の変化に柔軟に対応できる能力の育成の観点から、教科のねらいを「ビジネスの基礎・基本の能力の育成に配慮す

目 次

1 「ビジネス基礎」科目目標 -----	1
2 単元目標と指導計画、留意事項 -----	1
第1章 商業の学習ガイダンス -----	1
第2章 経済生活とビジネス -----	19
第3章 ビジネスと流通活動 -----	33
第4章 ビジネスと売買取引 -----	55
第5章 外国人とのコミュニケーション -----	65

愛媛県商業教育研究会

会長 西村 権司 愛媛県立松山商業高等学校長
流通ビジネス研究委員会

指導助言	宮部 隆彦	愛媛県教育委員会指導主事
	宮植 信一	愛媛県立松山商業高等学校教諭
委員長	谷口 清美	愛媛県立中山高等学校教頭
研究委員	小笠原 升平	愛媛県立新浜商業高等学校教諭
	柳原 章寿	愛媛県立西条高等学校教諭
	山岡 駿	愛媛県立八幡浜高等学校教諭